

令和6年能登半島地震に関する対応について

(1) 本市の対応

1月1日 16:10 市内震度4観測により防災危機管理課職員参集

- ・市長との連絡調整のうえ対応
- ・各部局連絡員において市内被害状況等の情報収集
(市内人的被害、物的被害なし確認)
- ・市ホームページ、市公式ライン、こしの都ライフラインメール、区長緊急メール配信を行い市民への注意喚起
- ・災害協力協定市へ支援要請の有無聞き取り

1月2日 8:30 災害対策本部員連絡会議開催

(参加者：市長、副市長、教育長、各部局長ほか)

【会議での主な決定事項】

- ・高岡市への物資支援
(その他の災害協定都市である七尾市、小松市等への必要な支援については調整中)
- ・市民への情報発信
- ・市内の被害状況の継続調査

【高岡市への支援について】

本市と都市連携協定を締結している富山県高岡市で震度5強を観測し、1月2日8時半現在も、避難所に約1,000名が避難している状況から、「高岡市・越前市災害時相互応援協定に関する覚書」に基づき、「毛布」、「非常食」、「飲料水」の支援を決定しました。

○高岡市からの要請備蓄品

- ・毛布 10枚入100箱(1,000枚)
- ・非常食(アルファ米) 50食入20箱(1,000食分)
- ・飲料水 2ℓ入150箱(1,800ℓ分)

先月12月に災害協定を締結した西濃運輸のご協力のもと、2日午前9時に越前市備蓄倉庫(南越消防組合中消防署)にて物資を積み込み次第、物資を輸送します。

防災危機管理課職員2名が同行し、直接高岡市に届けます。